



2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大陸をつなぐ

国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 青木 秀暢 幹事 土居 孝信 会報担当 二反田新一 永松 浩 クラブ広報委員長 大和 裕武

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1019回例会 平成23年4月7日(木)

●本日の例会プログラム 花見例会

◎次回例会プログラム 会員卓話「PETS報告」
二反田会員



前回(1018回例会)の記録

平成23年3月24日(木)

■ゲスト

なし

■出席報告

会 員 数 25名
免 除 者 数 0名
対 象 者 数 25名
本日出席者 20名
欠 席 者 数 5名
出 席 率 80.00%

■ビジター

なし

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 10名
メイクアップ 4名
欠 席 者 6名
修正出席率 60.00%→ **76.00%**

●メイクアップ

土居(地区大会)、出納(地区大会)、岩淵(中津RC)、
矢頭(中津RC)

●欠席者

川崎、江淵、小野、長野(修)、松本、渡邊

◎ロータリーソング それでこそロータリー

◎会長の時間 会長 青木秀暢

東京電力福島第1原発の事故で、関東地区が計画停電を実施されていますが、この事故に関しては何と無く九州に居る私達にはこの事故処理が、だらしく思えます。

ニュースから入る情報では、ヘリコプターから水を撒いても巧く出来るはずが無いと見ていましたが、やはりあまり巧く出来ないみたいで、今度は地上より消防車による放水作業で何と無く「かったるく」思えます。仮設でも何でもまずは電気を送電し、既存のポンプを運転する事を考える方が良いような気がします。ただ東京のスーパーレスキュー隊の活躍にはびっくりしました。

それと私など電気関係に居る者は、なんで西日本方面から電気の供給が出来るように平常時に考えなかったか悔やまれます。逆に西日本方面で地震が起これば反対に西日



本で電気が足りないと言うような事が起こります。50サイクル～60サイクル変換の事ぐらい考えないものか、本当に日本の政府及び電気事業者はあまりにも危機管理がなっていません。

◎幹事報告 幹事 土居孝信

●例会変更 津久見、大分1985、大分東、大分臨海、大分南、大分中央、大分1985、大分城西、別府、別府北、別府東、別府中央(各RC)、中津RC 3/30(花見例会)→通常例会

●週報受理 津久見RC

●週報御礼 湊崎PG

●報告事項

- ・地区大会落し物(ガバナー事務所)
- ・第28回RYLA出席のお願い
- ・米山梅吉記念館館報届く
- ・豊後高田50周年記念式典参加者 3/26(土) 中津駅南





2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大陸をつなぐ

口集合

- ・元会員 山本誠さん（山形着任）が、本日例会へ訪問予定でしたが、震災の影響で実現できず、またの機会をと連絡あり。

◎例会の食事メニュー

チーズハンバーグ
スペシャルランチ



◎委員会報告

・ロータリー財団委員会 松本委員長

2010-2011財団寄付金のお願いが来ています。個人自由意志で一口\$100です。よろしくお願いします。



・二反田副会長

家庭集会開催を来月予定しています。リーダーの方はとりまとめをお願いします。4/17（日）地区協議会13名出席予定です。よろしくお願いいたします。来期のG公式訪問は7/21（木）の予定です。



◎その他報告事項

・青木会長

仙台平成RCへ震災義援金を本日から当クラブで募ります。よろしくお願いいたします。



◎ニコニコボックス 担当：会員増強退会防止委員会

◎小野会員

本日を持って退会させていただきます。仕事の関係上やむを得なくです。長い間お世話になりました。

◎出納会員

地区大会は出席できずにご迷惑をおかけしました。前日、運悪く東京出張で地震に遭遇しまして、どうにも身動きがとれずにホテルのロビーで一夜を過ごしました。反対に平常時の大都市機能の緻密さを実感しました。

◎大和会員

木下ガバナーからのメールコピーを皆さんにお配りしました。震災救援要請の文章ですが、私が代表して支援物資を受け付けますので、皆様のご協力をお願いいたします。

◎矢頭会員

小野さんの退会に驚いています。長いことお世話になりました。ありがとうございました。

◎二反田会員

小野さん、長い間お疲れ様でした。また状況が許せば、お戻りください。

◎向笠会員

長い間欠席をしましたが、本日は出席出来ました。懇意にしました気仙沼のロータリアンが今回の津波でご夫婦ともにお亡くなりになりました。地震の5日ほど前に三陸の産物を送って来てくださった直後でした。残念であり胸が痛みます。私は足が思うように行きませんが、頑張って例会に出てこようと思っています。ご迷惑をかけるかもしれませんがよろしくお願いします。

◎加来会員

私も小野さんの突然の退会の知らせに驚いてます。江渕さんとともにいつの日か復帰してください。

◎梶原会員

想像を絶する被害に皆途方に暮れる昨今ですが、今こそロータリークラブの社会奉仕が大きな力を発揮される時だと思います。小野さん、長い間ありがとうございました。

◎地区大会報告

・地区管理運営大委員会委員長

辛嶋崇会員



先週青木会長、土居幹事から地区大会概要の報告がありましたので、私からは地区大会の目玉である記念講演「ロータリーの奉仕活動について」と題して講演をされた前川昭一パストガバナー（東京豊島東RC）についてご報告いたします。

前川昭一パストガバナーは、昭和2年のお生まれで今年83歳になられるのですが、とても若くて70歳代前半といってもいいくらいお元気そうな方です。早稲田大学政経学部のご卒業で、ご職業は株式会社 前川（前川産業株式会社）の社名変更）取締役相談役、志村産業株式会社取締役社長の他、財団法人 和敬塾の塾長など社会福祉（特に教育関係）に貢献されています。

その中でも、私にとって耳新しかったのは「比国青少年育英会バギオ基金」のことでした。

20世紀初頭、フィリピンのバギオ開発当初、道路建設で難渋したアメリカ人は日本人の勤勉さに着目し、日本からの移民にその建設を託した。移民日本人は劣悪な労働条件のもと峻烈を極める自然との闘いに多くの犠牲者を出しながらようやく1903年に完成した。この建設に従事した日本人の一部はフィリピン人と結婚して現地に残った。彼らの中には勤勉さゆえ成功した人も多く、現地の日本人の地位は向上した。しかし第2次大戦で日本軍とともに敗走し、山中に隠れ住み教育すら満足に受けられなくなった。この人々を救い、教育を受けさせるための基金の設立をし、現在前川PGは毎年ここに2万ドルを持参し寄付を続けているそうです。